

高校サッカーで全国準優勝に導く 目指す先はプロサッカー選手

サッカー競技者
渡部 颯斗さん(下林)
Hayato Watanabe

キラリ東温この人なう No.88

輝く人にインタビュー

渡部颯斗選手(18)は、小学校1年生の時、重信キッカーズに入団した。渡部監督は当時の渡部選手の印象を「真面目で負けず嫌いな少年」と語る。重信キッカーズでは楽しくサッカーができた。サッカーに直向きな少年はその後、強豪米子北高校サッカー部のMFとして令和3年度全国高等学校総合体育大会で準優勝に導いた。

中学校時代は、毎日日付が変わるまでとにかく練習したが、高校進学後は練習の質を上げていった。筋力トレーニングでアジリティの強化に努め、セットプレーでも対応できる体づくりを重点的に行った。技術面では、仲間と練習を重ねた。全国大会の前には、仲間のちよつとした動きで進むボールの方向がわかるようになり、初見の相手には抜けないパスワークが完成した。

渡部選手の次のステージは、関西リーグ一部の大坂体育大学。まずはレギュラーを勝ち取ることが目標。着実にステップを重ね、夢のサッカー選手への道のり歩んでいく。

編集後記

3月の取材は卒業シーズンとあって、涙目になりながらファイナダー覗いていました。卒業しても東温市で過ごしたことを忘れないでね!

新規採用職員として広報部に配属されて1年が経過しました。あっという間の1年間でした。4月からは新体制になり、どきどきワクワクしています。これからもできるだけたくさんの人を取材していきますので、今年度もよろしくお願ひします!(和田)

目次 Contents

02_特集 みんなで作る東温の未来/10_特集2 奥松瀬川をつなぐ人/14_スイッチとうおん/16_公共施設の電話帳/18_子育てガイド/20_ふれあい広場/24_情報BOX/29_地域おこし協力隊活動報告/30_暮らしと健康のカレンダー/32_キラリ東温この人なう